

(株)太陽本社工場（高知市）

★施設・見学の概要

(株)太陽は、耕運機やトラクタの「爪」の製造販売で国内シェア40%を誇る、日本一企業である。同社は、大正9年（1920年）に土佐打刃物を扱う金物屋として創業し、昭和25年（1950年）に耕運爪を開発、現在の主力事業へと発展させてきた。耕運爪は耕運機の大きさや、使われる田畑の土壤に応じて、様々な種類が必要になってくる。そのため、同社で製造する爪は2,000種類以上に及んでいる。

本社工場の見学では、ガイドの説明を聞きながら、耕運爪の製造工程を見学できる。



小学生の見学者に説明する様子

所在地	高知県高知市布師田3950
見学内容	耕運爪の製造工程
定員	40名
所要時間	1時間程度
公開時間	10:00~15:00
休業日等	土日祝日
予約	1カ月前までに総務部総務課に申し込む。
料金	無料
予約/問合せ先	TEL: 088-846-1230
URL	http://www.k-taiyo.co.jp
アクセス	JR高知駅から車で約15分

(株)太陽 経営企画室

主任 小島 康裕 氏

一見学の具体的な内容と施設の見どころについて教えてください。

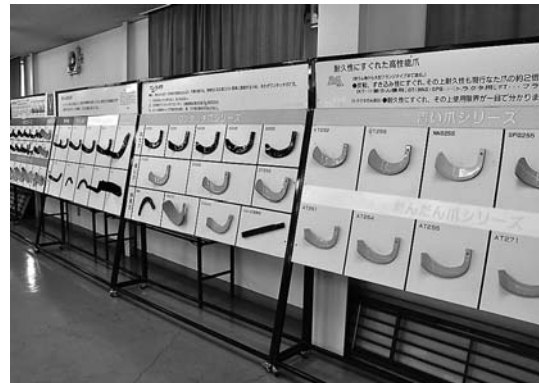
見学では、まず当社の概要と耕運爪の製造工程をご紹介したVTRをご覧ください。その後、工場の中で材料（鋼材）置き場から、切断・鍛造加工・熱処理・塗装といった耕運爪の製造工程、物流倉庫までを見学頂きます。

特に、1,000°C以上に熱せられ真っ赤になった長方形の鋼材が、機械により曲げられて、次々と形を変えながら、耕運爪になっていく様子を見どころです。



真っ赤に加熱された鋼材

また、研修室には様々な耕運爪を展示しており、手にとって見て頂くことができます。



研修室に展示してある様々な耕運爪一環境装置も作られているようですが。

工場に出る廃液・廃油などを、燃料として使用するボイラーなどを製造しております。また本社工場では、エコ消煙装置（廃油・廃液を再利用して、油煙・臭気を燃焼・消滅させる装置）を設置してありますので、工場見学の際にご覧ください。